

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】新庄市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
2	2005.3.30			山形県	新庄市	40,717	223.08
構想の要約		土づくりを基本とした地域循環システムを構築するため、生ゴミ、間伐材、家畜排せつ物等を材料としたバイオマス堆肥生産を進める。さらに、堆肥を用いた農業の振興、資源作物(ソルガム)栽培とそのエタノール化、バイオマス由来の燃料の公用車での利用等を進める。					
構想に盛り込まれた事業		①バイオマス堆肥化 ②バイオマスエネルギーの活用 ・バイオマス由来燃料作物としての実証 ・市民モニターのE3燃料使用 ・エタノール製造実証 ・環境貢献企業のミニプラント化					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど		資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝	○		
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材		その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など					
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(菌床)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

(1) 利活用目標

現在、進めている生活系生ごみを用いたバイオマス堆肥づくりは、市民370戸による生ごみ収集を行っている。生活系生ごみのバイオマス利用率としては、3.5%である。また、間伐材等木質バイオマス資源の利用率は、3.0%である。バイオマスタウン新庄構想を具現化することにより、以下を達成するなどし、廃棄物系バイオマスの90%以上の利用を目指す。

生活系生ごみバイオマス利用率: 90.7%

木質バイオマス利用率: 63.8%

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)